

会 報

昭和54年度 日本醸酵工学会大会

昭和54年度大会は、去る11月5日から7日までの3日間、日本生命中之島研修所（大阪市北区中之島4-3-43）において開催された。会場は第1会場（講堂）、第2会場（特別教室）、第3会場（第2教室）および第4会場（C教室）の4会場にわかれて206題の発表が行なわれた。すなわち微生物、醸造、醸酵生産、廃液処理、酵素および酵素工学、非炭水化物、生物化学工学の一般講演と微生物多糖類、環境と微生物、醸酵動力学とその応用の各シンポジウムならびに発酵工業協会石油醸酵研究会との石油醸酵講演会、「環境科学特別研究」生物変換、微生物防除検討班との生物的環境改善技術、日本微生物保存連盟との微生物における類縁性とその研究法、発酵工業協会アミノ酸核酸集談会とのアミノ酸核酸、科学研究費総合(A)研究班「工業酵素の

応用に関する研究」との酵素工学の各シンポジウムを共催で行ない熱心な討論が行なわれた。また、大会3日目には、J. Marshall 教授および A. Demain 教授の特別招待講演を行なった。

大会第2日目は、授賞式および受賞講演が行なわれた。まず、福井会長のあいさつの後、林田授賞選考委員から江田賞受賞者の布川弥太郎氏について、相田授賞選考委員から斎藤賞受賞者の中西透氏についておよび高橋授賞選考委員から照井賞受賞者の浅井幹友氏についてそれぞれ選考経過および業績について報告があり、福井会長および田口副会長から受賞者にそれぞれ賞牌、副賞（金一封）が贈呈された。

なお、同日午後5時30分から同研修所において170余名参加の懇親会が盛大に行なわれた。



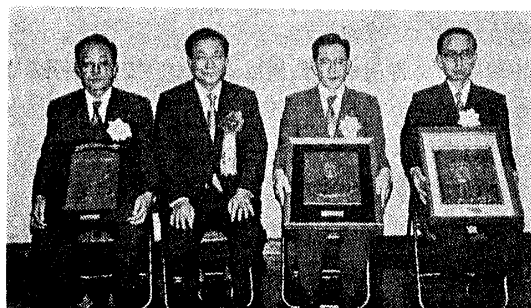
江田賞
布川
弥太郎氏



照井賞 浅井 幹 友氏



斎藤賞
中
西
透氏



編集委員会議事録

日 時 昭和54年11月5日(月) 12時～13時
 場 所 日本生命中之島研修所(大阪市北区中之島4-3-43)
 出席者 合葉 修一氏 他17名
 陪席者 4名(編集幹事)

議 事

〔報告事項〕

大嶋編集理事は、資料にもとづいて上半期の編集状況(原稿受付状況、月別受付原稿数と掲載状況および投稿数と掲載数)について報告した。

〔協議事項〕

1) 投稿規約の改正について

資料にもとづいて、投稿規約第1項、第9項および第10項の改正、および第11項を新たに追加し現規約の第11項は第12項に、以下順次繰り下げることを決めた。

2) 別刷料金の改正について

別刷は「表紙付き」のものと「表紙なし」のもの

を作る。

現行の別刷料金は「表紙なし」の料金に改正し、「表紙付き」の料金は表紙なし 料金に更に1部20円追加することを決めた。

なお、投稿規約および別刷料金の改正については、昭和55年1月1日以降の原稿受付分から適用することにした。

3) トピックス欄の新設について

編集幹事会で作成した資料にもとづいて、トピックスの掲載要領およびトピックス委員について審議した結果、原案を承認し昭和55年1月から掲載することを決めた。

理事会議事録

日 時 昭和54年11月5日(月) 午後6時～8時
 場 所 関電会館(大阪市北区中之島3-3-22)
 出席者 江口 良友氏 他18名
 陪席者 芝崎 勲(監事)

議 事

〔報告事項〕

庶務関係：永井理事は資料にもとづいて事業、会議開催状況および会員異動状況について報告した。

編集関係：大嶋理事は資料にもとづいて原稿受付状況、月別受付原稿数と掲載状況および投稿数と掲載数について報告した。

会計関係：高野理事は資料にもとづいて上半期の収支決算を報告した。

〔協議事項〕

1) 投稿規約および別刷料金の改正について

別紙資料にもとづき投稿規約第1項、第9項および第10項の改正、および第11項を新たに追加し現規約の第11項は第12項に、以下順次繰り下げることを

ならびに別刷料金を改正することについて審議した結果、原案の通り承認し昭和55年1月1日以降の原稿受付分から適用することを決めた。

2) 新入会員の承認について

正会員53名、学生会員27名、団体会員2社および賛助会員1社の入会申請について検討した結果、全員の入会を承認した。

3) その他

①当会から微生物学協会への派遣理事を照井堯造氏および大嶋泰治氏に決めた。

②日ソ微生物学合同セミナーを後援することを決めた

③当会の60周年記念事業を行なうために、まず実行委員会を開催することを決めた。

評 議 員 会 議 事 録

日 時 昭和54年11月6日(火) 12時～13時
場 所 関電会館(大阪市北区中之島3-3-22)
出 席 者 赤木 盛郎氏 他31名
委任状 22名(総員 60名)
陪席者 福井会長 他4名

定款にもとづき、蔭山公雄氏を議長に選出し、定足数を確認の上議事に入る。

議 事

〔報告事項〕

庶務関係：永井理事は資料にもとづいて事業、会議

開催状況および会員異動状況について報告した。

編集関係：大嶋理事は資料にもとづいて原稿受付状

況、月別受付原稿数と掲載状況および投稿数と掲載数について報告した。

会計関係：高野理事は資料にもとづいて上半期の収

支決算を報告した。

大嶋理事は、理事会の議決事項について次の通り報告した。

- 1) 投稿規約および別刷料金の改正について
- 2) トピックス欄の新設について

福井会長は、当会の60周年記念事業を行なうにあたり、各位の協力を要請した。